

食品ロス削減のための取組

「使いきりはじめよう！キャンペーン」実施について

9/28（日）フレスタ廿日市住吉店からキャンペーン開始

本県では、「もったいない」をいっしょに 減らそう食ロス広島アクション」をキャッチコピーに掲げ、「手前どり」「使い切り」「食べ切り」の3つのアクションをターゲットとした取組を推進していくこととしており、今年度は、「使いきりはじめよう！キャンペーン」を小売店と連携して実施することとしました。

県民の皆様の食品ロスへの理解を促進するため、周知と取材にご協力をお願いいたします。

1 キャンペーン内容

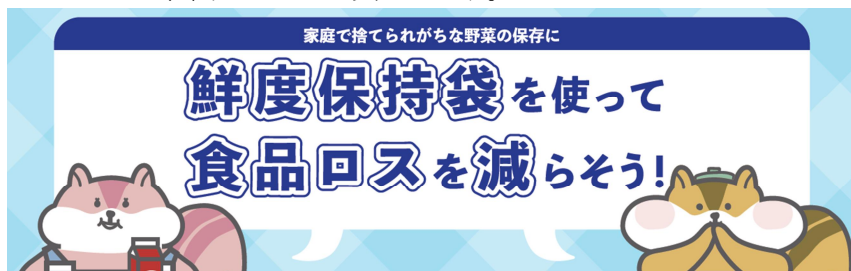
家庭で捨ててしまいがちな食品として最も割合が高い野菜類に焦点を当て、青果購入者に対する鮮度保持袋の配布、店頭ポスターや県HP等での「使い切り」に関する情報発信を行います。

キャンペーン参加者（アンケート回答者）には、抽選で広島牛を贈呈します。

鮮度保持袋とは？

鮮度保持袋は、野菜のエチレングスを吸着する等※により、食品を長持ちさせることができます。

※長持ちの理由は、商品によって異なります。



2 キャンペーン期間・協力事業者

(1) キャンペーン期間

令和7年10月1日（水）～11月30日（日）

(2) 鮮度保持袋の配布

期間中に、各協力事業者1、2店舗で実施。（配布日は県ホームページに掲載）

(3) 協力事業者

生活共同組合ひろしま、株式会社スパーク、株式会社ハローズ、株式会社フレスタ

（※協力事業者は9/22現在。9/30まで随時募集中。）

3 取材について

鮮度保持袋の配布初日の様子が取材可能です。希望される場合は、別紙の申請書を御提出ください。

場所	フレスタ廿日市住吉店（廿日市市住吉1-2-45）
日時	9月28日（日）10：00～11：00
備考	当日は、廿日市市循環型社会推進課が、山陽女子短期大学食物栄養学科の学生と共同で来店者にフードドライブへの協力を呼びかけるイベントを実施しています。 フードドライブ等の取材は、廿日市市循環型社会推進課に御確認ください。

4 その他

- ・県ホームページ

<https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/food-waste-loss/r7-2.html>

- ・廿日市市プレスリリース

<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/uploaded/attachment/86428.pdf>

【別紙】

「使いきり はじめよう！キャンペーン」
@フレスタ廿日市住吉店

取材申込書

【提出期限】

9月26日（金）17：00

【提出先】

広島県環境県民局循環型社会課

【提出方法】

電子メール：kanjunkan@pref.hiroshima.lg.jp

社名	
所属部署	
取材者氏名	
電話番号	
カメラ	ムービー 台、スチール 台
インタビュー内容 （事前にあれば記載してください）	

【注意事項】

- ・取材に当たっては、報道用の腕章を着用し、職員の指示に従って取材を行ってください。
- ・フードドライブ等の取材は、廿日市市循環型社会推進課に御確認ください。